

学術集会 ご案内

第16回 日本生殖内分泌学会学術集会を迎えて



会長

宮本 薫

福井大学医学部医学科
生命情報医科学講座
分子生体情報学領域
教授

これまで大変お世話になってきました日本生殖内分泌学会の学術集会を担当させていただくこととなり、身の引き締まる思いです。第16回日本生殖内分泌学会学術集会を、本年11月19日（土）に東京シェーンバウハ・サボーにて開催する予定にしております。

ご案内のように本学術集会は、生殖内分泌に関わる産婦人科・泌尿器科を中心とした臨床系の研究者と基礎系の研究者が一堂に会し、その研究成果を討議できる日本でも数少ない学際的な学術集会であります。また関連する日本内分泌学会や日本生殖医学会ともオーバーラップしながら、一方で独自の視点での研究集会として発展してきた学会であると思っております。

第16回学術集会におきましても、多くの生殖内分泌研究者にお集まりいただき、一般演題はもとより、生殖内分泌に関連した国内外の著名な研究者をお招きして、招聘講演・シンポジウムを企画しております。招聘講演では、性分化の第一人者である九州大学の諸橋先生に最新的话题をお願いしています。また今回は、最近の分子生物学的手法を用いて生殖内分泌の分野でのブレイクスルーとなる研究をされている、若手の気鋭の研究者をお招きして、シンポジウムを企画いたしました。参加される会員の皆様にとって、将来の生殖内分泌研究に向けての新たな展開の一助となれば幸いです。

多くの会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。